

一つの世界

今は、一緒に生きている世界です。では一緒に生きるためにはどのようにしたら良いのでしょうか？それは「OneFamilyUnderGod」です。この言葉にロマンがあります。神様のもとで一家族なのです。では家族で思い出すものは何でしょうか？お互いに生きるのが家族なのです。私たちは真の父母様を中心とした同じ家族なのです。この世界を取り戻したいのです。その役割を担っているのが私たちであり、統一食口の役割を軽く思っていないのです。

1988年に天宙統一国開天日が宣布されました。丁度オリンピックが開催された年でしたが、以前行われた大会においては共産国、民主国それぞれがボイコットしましたので、世界が一つになる大会でありませんでした。ソウルオリンピックは160ヶ国が集う中、真の父母様は一つの世界を作る為運勢づくりをされました。すべての競技を観戦されながら愛した条件を立てられました。そこで9/27に重要な儀式である統一転換式を行いました。その土台の上で10/3に世界統一国開天日を宣布されたのです。姉妹血縁式を行い、象徴的に世界が一つになった6500双の祝福もありました。日韓、韓日交差祝福なのです。

そしてその1年後ベルリンの壁が崩れました。お父様は共産世界で受け入れられるようになりモスクワに行かれました。その後にはソビエト連邦が崩れました。また金日成主席にも会われました。

神氏族メシヤ430家庭ですが、すぐに出来ないとしても意識していきたいと思えます。出来るか出来ないかは別にして一つの世界を夢見ているのです。そのようなロマンを持っていきたいのです。時間がある方が余裕をもって持つものではなく、忙しい方が時間を作って持つものが本当のロマンです。忙しい私たちですが、その中でもロマンを持って生きるのです。

一つになる為には骨組みが必要です。①父母様のみ言と一つになる②父母様的心情の対象になる③絶対性の夫婦になる、それを通して一つになる道があるのです。

そのようにロマンを持って今日も明日も頑張っていく皆さんになって下さるよう願います。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2. 50周年特別路程 (9月2日～12月17日までの歩み)

来年は日韓国交正常化から50周年を迎える年であり、内的には、TFが日本を訪問されて50周年を記念する年でもあります。TFは1965年から世界40カ国を巡回され、120カ所の聖地を決定されました。その最初が東京の代々木公園であり、最後の120番目の聖地に青坡洞前本部教会を定めました。母の国・日本を始めとして、父の国・韓国で最後を結んだように、日本から始まって全世界の平和が韓国に結ばれ、南北統一の道まで結ばれるように条件を立てていきましょう。40日路程は11/8～12/17の期間です。

3. 東埼玉教区12月度出発式

期日: 12月2日(火) 10:30～  
場所: 浦和教会  
五十嵐政彦地区長をお迎えしての出発式になります。

4. 朝鮮通信使と日韓トンネル

期日: 12月7日(日) 14:00開場、14:30開会  
場所: 市民会館おおみや  
主催: 日韓友好促進のための実行委員会  
共催: 日韓トンネル推進埼玉県民会議

5. 12月度・全国「6000 双家庭集会」のお知らせ

日程 2014年12月13日(土)  
参加者 6000 双家庭、または関心のある方はどなたでも。  
場所 松涛本部 2階  
時間 AM 9:50 集合、PM 3:00 解散  
内容 午前 第一部、講話 横井 捷子 婦人  
「真の父母様との出会い」(仮称)  
午後 第二部、交流会

「横井婦人を囲んでの交流会」

6. 「清平役事20周年記念特別大役事」日程変更

基元節2周年記念行事(2015.3.3)に合わせて大役事の日程も以下のごとく変更になりました。  
変更前:【2015年1月16日(金)～1月18日(日)】  
変更後:【2015年3月1日(日)～3月3日(火)】



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8799  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

## 日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	.....	司会者
黙	禱	.....	全 体
※聖	歌	..... 聖歌 16番 .....	全 体
※敬	拝	.....	全 体
※家	庭 盟 誓	.....	全 体
※年	頭 標 語	.....	全 体
代	表 報 告 祈 禱	.....	佐藤精五
聖	歌	.....	聖歌隊
み	言 訓 読	.....	全 体
説	教	巨大な波	
※聖	歌と献金	..... 聖歌 20番 .....	全 体
※祝	禱	.....	執礼者
※全	体 祈 禱	.....	全 体
お	知 ら せ	.....	司会者
閉	会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

今、お父様聖和二周年を越え、三周年を前にしたこの時点におきまして、我々ほどのような決心をしなければならないでしょうか。最後に逝かれる時に、氏族的メシヤの責任を果たしてくれるように、願っておられました。皆様はどれ程深刻に実践躬行されましたか。今日この場は世界の食口の皆様と共に、今までみ言通りに実践しようと努力して、氏族メシヤ430家庭を完了した二国を私達が再び集まり、祝賀し、激励し、我々も、私もそのように実践することを決意する今日であります。祝福と申し上げました。墮落した人類の前に祝福というものは、真の父母様によって皆様が生まれ変わり、新たな生命を受けた場です。墮落した世界が汚染され、混濁した世の中であるならば、皆様祝福家庭は新しい清い水です。生命水です。皆さんはどのように思いますか？しかし皆さんには責任があります。考えてみてください。清い水であるとしてもそれがただ溜まっていればどうなりますか？腐ってしまいます。動かなければなりません。大海に向かって流れて行かなければなりません。この真の生命水が流れる所には、死んでいく生命体たちが蘇るのです。これが我々が実践すべき氏族メシヤの責任です。

今氏族メシヤの運動は本流に乗って巨大な波になり、タイとフィリピンを越えて、アジアの様々な国を経て、ヨーロッパ大陸、アフリカ大陸、オセアニア、中東を経て、巨大な大海に集まっていくのです。この巨大な波が行く場所毎に無数のすべての生命体が新しく誕生することでしょう。

～ 世界連合礼拝 真のお母様のみ言～

## 統一運動

### 聖和25周年・洪順愛大母様の追慕礼拝

天一国2年天曆10月5日(陽11.26)午後7時、鍾路区新門路(シンムンロ)にある大母様記念館で「洪順愛大母様聖和25周年追慕礼拝」が行われ、約150人が参加した。チェ・ジェソン局長の司会で進められたこの日の追慕礼拝はローソク点火、開会宣言、天一国歌斉唱、敬礼、家庭盟誓、ファン・ボグン京畿北部教区長の報告祈祷、各界代表の献杯と敬拝、興香、イ・ギソン宇宙清平修練苑苑長の追慕の辞と祝禱、聖歌賛美、黙禱、閉会宣言の順に進められた。イ・ギソン苑長は追慕の言葉の中で「洪順愛大母様は真のお母様が一人で耐えることが難しい蕩滅の道で、その荷を自発的に負われた方であり、一片丹心の心情で心から身を捧げた御方だ。そして、最初から最後まで同じ気持ちで、ただ御旨のために献身された方がまさに大母様であられます」と話した。最後に、イ苑長は、『純粹でない私の姿を悔い改め、御旨の前に影をなくしなさい。そして、私の体と私の心を新しくきれいにして天に侍りなさい。大母様の偉大な生涯を継承してひたむきに御旨のために生きなさい』と言われた真のお母様のみ言を伝え、「天が私たちに望んでおられることは、洪順愛大母様のように真の父母様に侍る生活を相続することです」と強調した。



### 2014年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

### 2014年 活動指針

1. 伝道の飛躍的發展
2. 真の家庭運動の推進
3. 二世圏伝道・教育強化
4. 新氏族的メシヤ活動推進